

地域の木は地元で使おう

「県産材による家づくり」

住宅見学会



カラマツなど県産材がたくさん使われています。



太い材木ががっしりと組まれた骨組み。



土壁など自然素材をふんだんに使用します。



真剣な表情で説明に耳を傾ける参加者

県産材の利用を拡大するため、平成十八年二月二十六日（日）に県産材住宅見学会を開催しました。

当日は冷たい雨の降る中、多くの方に参加いただき、川上村のカラマツやアカマツをふんだんに使った住宅二箇所を見学しました。

参加者には、柱や梁に触れていただくことにより、木の持つ柔らかさや温もりを直接感じていただきました。

参加者からは、「県産材はどこで入手できるの？」「構造計算はどうなっているの？」など多くの質問や設計士や工務店も驚くような専門的な質問も飛び出るなど、参加者の県産材を使った住宅への関心の高さが感じられる有意義な見学会となりました。

これからも、住宅見学会の開催や、各種イベント、工務店等へのPRにより県産材の利用拡大を図っていきます。